# 会 議 録

会議の名称	第 2 回 行田市施設検討委員会
開催日時	平成19年12月17日(月)
	開会;午前10時・閉会;午前10時30分
開催場所	行田市役所 2階 203会議室
	市川一夫委員 大須賀伊司郎委員 堀籠秀直委員
出席者(委員)	宮本伸子委員 村田次郎委員 大澤頴子委員
氏 名	松岡 隆委員
欠席者(委員)	
氏 名	
	高橋総合政策部長 棚澤企画政策課長 門倉主幹
事務局	石川主任
	説明者: 原口生涯学習部長 小林中央公民館長
会議内容	・(仮称)桜ヶ丘公民館建設について
	(資料名・概要等)
	各公民館別経費(H16からH18)
会 議 資 料	桜ヶ丘公民館(仮称)建設について
その他必要	
事項	
	傍 聴 者  1 名

	会議の経過(議題・発言内容・結論等)
司会	1 開会
委員長	2 あいさつ
	3 議事
	・(仮称)桜ヶ丘公民館建設について
司会	│ · それでは、ここからは、行田市施設検討委員会設置要綱第6条 │
	│ │ の規定に基づき、委員長に議長として議事の進行をお願いす│
	<b>ప</b> .
議長	│  ・ それでは、暫時、議長を務めさせていただく。議事の進行が円
	滑に進むよう、皆様のご協力をお願いする。
	・ 議事の「(仮称)桜ヶ丘公民館建設について」前回からの検討
	事項を含めた説明をお願いする。
説明者	・平成16年から平成18年までの館別経費と長野地区住民と
	直接接している長野公民館長の意見書を用意した。まず、経費
	についてであるが、館長は月40,500円、推進員は月90,
	5 0 0 円、主事は月 1 3 0 , 0 0 0 円、協力員は週 2 回の人は
	月45,000円、週1回の人は月22,500円である。管
	理運営配分は印刷製本費や消耗品費など、振興事業配分は講師
	謝金や賃金など講座にかかる経費となっている。また、長野公
	民館は夜間利用者が多いため、他館に比べ電気料がかかってい
	るのが特徴である。
	・ 長野公民館長の意見書は、日頃、利用者と接する中で感じられ
	ているものを記載したものであり、特に、国道125号を渡る
	ことが高齢者などの利用者にとって非常に危険であることを
	指摘していた。そのような場合、地区の代表者などが送迎して
	いるのが現状である。
議長	・何か意見はあるか?
委員	・ 前回もいろいろ意見が出たが、公民館建設建議書の 1 小学校区
	1 公民館は昭和 5 0 年のことである。現在の財政状況は非常に

苦しく、そのような時代の経過もある。一方、長野公民館より も利用人数が多いところもあり、他の地域との兼ね合いも含め て考慮していくべきである。

## 議長

- 他には?
- 委員
- ・ 資料を見ると、1公民館の経常経費は少なくても600万円は 必要である。ここでつくると、この経費が更に、しかもずっと 増えてくることになる。また、国道125号を渡ることについ ては別の観点からも考えていかなければいけないと思う。

委員

・人口規模を考えると、桜ヶ丘地区に建設すると他地区からの要望に対応することも考える必要が出てくる。今の公民館の活動内容を再点検し、桜ヶ丘自治会が長野公民館をどのように利用しているのかを踏まえるべきである。自治会集会所でできるものや、また、学校開放の利用ができないか、という観点も考える余地はあると思われる。財政状況を考えなければならない。

#### 議長

- もう少し検討の余地があるということか?
- 委員
- ・ 今までの長野地区を考えて、 1 公民館が 2 公民館になると当然、経費がかかる。今の利用状況を考えて、本館建設以外の別の方法も考えるべきということである。

## 議長

- ・他に意見はあるか?
- 委員
- ・前回の会議資料を見ると、長野公民館と太井公民館の利用人数や延床面積はさほど変わらない。今、太井公民館については利用がいっぱいでどうしようもない、ということは聞いていない。行田市の公民館は古くなってきているものが多くなってきており、今後は補修が必要となるだろう。更に、新しいものをつくると、財政的に、より厳しくなるのではないか?また、公民館の設置基準についても見直しが必要な時期にきているのではないか?貸し館のみならば公民館でなくてもできると思う。

### 委員

・ もし、集会所なら人も雇わなくてもいいのではないか?地元と

	県と市のお金で建築が可能である。
委員	・ 行田市では、今後も緊縮予算を組んでいくことになるのであろ
	う。建設するということは、ランニングコストもかかることか
	ら、20年から30年先も考えなくてはならない。そうすると、
	規模の縮小をすればランニングコストを抑えることができる。
	また、建設以外の代替案を考えることも視野に入れるべきであ
	る。
	・ 1小学校区1公民館と建議書にはあるが、今後の少子化を考え
	   ると、もしかすると、小学校の減少があった場合、それに伴う
	影響も生じることとなる。慎重に行う余地がでてくる。
議長	・ 公民館本館の建設は時期尚早であり、利用状況を踏まえたうえ
	で、規模の大きさも検討する必要がでてくるのだろう。
委員	・ 公民館建設には建設費が多額にかかるし、また、建設後は人件
	費も生じてくる。経済状況も考慮すべきである。
委員	・ 既存施設の有効活用を含めてお金をかけないよう、工夫してみ
	んなで知恵を出していくべきである。長野公民館での活動も、
	長野地区全体で実施しているものと各自治会単位で実施して
	いるものと、 2 通りあるだろう。
議長	・ 今回の委員の意見を市側で再検討し、次回その内容確認するこ
	とでいいか?
	< 異議なし >
議長	・それでは、今回の事項を踏まえ、次回、再検討することとする。
	・ 以上をもって本日の議事を終わりにする。慎重なる審議に対
	し、お礼申し上げる。これをもって、議長の職を解かせていた
	だき、事務局にかえす。
事務局	・ 貴重なご意見をいただき、次回の委員会に再び諮らせていただ
	く。それでは、本日の行田市施設検討委員会を閉会とする。